

～小学生の保護者の方へ～

瀬戸内市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

皆様には、平素より瀬戸内市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

さて、本市では、令和2年に「第2期瀬戸内市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援等にかかわる様々な施策・事業を推進してまいりました。

このたび、同計画の取組を検証するとともに、今後の計画策定に向けて、市民の皆様の子育てや子育て支援に関する実態、ご意見・ご要望などを把握するため、ニーズ調査を実施することとなりました。この調査は、小学校低学年（1～3年生）のお子さんを無作為に500人抽出し、保護者の方にご協力をお願いするものです。調査結果は、すべて統計的に処理され、**回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。**

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年1月

瀬戸内市長 武久 顕也

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 ご回答いただく方を限定している場合以外は、封筒の**あて名のお子さんについてご記入**ください。
- 2 アンケートには、お子さんの身の回りの世話などを主にしている**保護者の方がご記入**ください。
- 3 ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 4 設問によって、「あてはまる番号 1つに○」「あてはまる番号 すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で ○ をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
- 5 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
- 6 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、指示や矢印に従って回答してください。特に指示のない場合は次の設問にお進みください。
- 7 設問にあるサービスや事業（語句の後ろに※印）の内容等については、14ページの用語説明をご参照ください。
- 8 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、**1月26日(金)までに郵便ポストへご投函ください。**

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

瀬戸内市 こども家庭課 電話:(0869)24-8015

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 牛窓地区	2. 鹿忍地区 (鹿忍・千手)	3. 長浜地区
4. 邑久地区 (尾張・山手・山田庄・豊安)	5. 福田地区 (豆田・福元・百田・宗三・福中)	6. 豊原地区 (東谷・豊原・大窪)
7. 本庄地区 (本庄・上山田・下山田)	8. 笠加地区 (上笠加・下笠加・箕輪・北池)	9. 今城地区 (大富・福山・向山・北島)
10. 玉津地区 (尻海・庄田)	11. 裳掛地区 (福谷・虫明)	12. 美和地区 (西須恵・東須恵・飯井)
13. 国府地区 (牛文・磯上・福里・土師)	14. 行幸地区 (福岡・服部・八日市・長船)	

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの学年は令和5年4月1日で何年生ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生
--------	--------	--------

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問4 この調査票にご回答いただく方の年齢をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代
5. 50代	6. 60代	7. 70歳以上	

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ()
----------	---------	---------	----------	------------

問7 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(配偶者を除く。)あてはまる番号一つに○)

1. いる／ある ⇒ 問9へ
2. いない／ない ⇒ 問10へ

問9 問8で「1. ある／いる」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(配偶者を除く。)(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|----------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(子育て支援センター等)・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 小学校教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他() | |

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問10 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をお答えください。(母親、父親それぞれあてはまる番号一つに○)
 ※ひとり親家庭の場合は母親または父親のみお答えください。

選択肢	(A)母親	(B)父親	
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度(週40時間以上)の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	1	1	
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度(週40時間以上)の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	2	2	⇒ 問11へ
3. フルタイム以外※で就労しており、育休・介護休業中ではない	3	3	
4. フルタイム以外※で就労しているが、育休・介護休業中である	4	4	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	
6. これまで就労したことがない	6	6	⇒ 問15へ

※正社員・アルバイト等の雇用形態に関わらず、通常時の勤務シフトで週40時間未満の就労であれば、「フルタイム以外」とします。

問11 問10で「1.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。(口内に数字でご記入ください)

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(A)母親	1週当たり	<input type="text"/> 日程度	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間程度
(B)父親	1週当たり	<input type="text"/> 日程度	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間程度

問12 問10で「1.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。

勤務地はどちらですか。(母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○)

(A)母親	1. 瀬戸内市内	2. 岡山市	3. 備前市	4. その他()
(B)父親	1. 瀬戸内市内	2. 岡山市	3. 備前市	4. その他()

問13 問10で「1.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。

通勤に利用している最寄りのインターや駅はどちらですか。

(母親、父親それぞれあてはまる番号すべてに○)

(A)母親	1. 虫明インター	2. 邑久インター	3. 瀬戸内インター	4. 大富駅
	5. 邑久駅	6. 長船駅	7. どれもでない	
(B)父親	1. 虫明インター	2. 邑久インター	3. 瀬戸内インター	4. 大富駅
	5. 邑久駅	6. 長船駅	7. どれもでない	

問14 問10で「3.」「4.」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。(母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○)

選択肢	(A)母親	(B)父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. フルタイム以外の就労を続けることを希望	3	3
4. フルタイム以外の就労もやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問15 問10で「5.」「6.」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)

※該当する口内には数字をご記入ください。

(1)母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい	
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	
→希望する就労形態	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) ② パートタイム・アルバイト等(①以外) →1週当たり <input type="text"/> 日程度 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間程度 </div>

問18 現在通っている放課後児童クラブ(学童保育)に対してどのように感じていますか。

(①～⑪の項目・★総合的な満足度それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	大変満足	ほぼ満足	どちらともいえない	やや不満	大変不満
① 施設・設備	1	2	3	4	5
② 利用できる曜日や時間	1	2	3	4	5
③ 利用できる学年	1	2	3	4	5
④ 職員などの配置状況	1	2	3	4	5
⑤ 子どもへの接し方・指導内容	1	2	3	4	5
⑥ 病気やケガの時の対応	1	2	3	4	5
⑦ 保護者への情報伝達	1	2	3	4	5
⑧ 悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4	5
⑨ 保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4	5
⑩ 利用者間のネットワークづくり	1	2	3	4	5
⑪ 事故防止や災害避難などの安全対策	1	2	3	4	5
★ 総合的な満足度	1	2	3	4	5

問19 現在、利用している理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 現在就労している	2. 就労予定がある／求職中である
3. そのうち就労したいと思っている	4. 家族や親族などを介護しなければならない
5. 病気や障がいがある	6. 学生である／就学したい
7. その他 ()	

問20 問16で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 就労していないので必要がない	2. 子どもの祖父母や親族の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	4. 放課後等デイサービス※を利用している
5. 就労しているが、放課後児童クラブ(学童保育)※を知らなかった	
6. 就労しているが、放課後児童クラブ(学童保育)※の利用時間が短い	
7. 就労しているが、利用料金がかかる	
8. 就労しているが、子どもは放課後に習い事をしている	
9. 就労しているが、放課後の短時間なら、子どもだけで大丈夫だと思う	
10. 就労しているが、他の施設に預けている	
11. その他 ()	

問21 すべての方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、今後、放課後児童クラブ(学童保育)※を利用意向はありますか。((1)~(4)それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※それぞれ該当する週当たり日数や利用希望時間帯を口内に数字でご記入ください。

(例)08時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。

(1)平日

1. 利用する必要はない
2. 利用したい
1 週当たり <input type="text"/> 日程度
→ 希望する利用時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分

(2)土曜日

1. 利用する必要はない
2. 利用したい
1 週当たり <input type="text"/> 日程度
→ 希望する利用時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分

(3)日曜・祝日

1. 利用する必要はない
2. 利用したい
1 週当たり <input type="text"/> 日程度
→ 希望する利用時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分

(4)夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中

1. 利用する必要はない
2. 利用したい
1 週当たり <input type="text"/> 日程度
→ 希望する利用時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分

問22 問21(1)~(4)のいずれかで「2.利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 現在就労している	2. 現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい
3. 就労予定がある／求職中である	4. そのうち就労したいと思っている
5. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい	
6. 家族や親族などを介護しなければならない	
7. 病気や障がいがある	
8. 学生である／就学したい	
9. その他 ()	

問23 放課後児童クラブ(学童保育)に対して、どのようなことを希望しますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 利用時間を延長してほしい	2. 日曜・祝日も開いてほしい
3. 施設設備を改善してほしい	4. 指導内容を工夫してほしい
5. 現在のままでよい	6. その他 ()

問24 すべての方にうかがいます。

あて名のお子さんが小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ(学童保育)」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

(例)18時台のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母等の親族宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 放課後児童クラブ(学童保育)※	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時台まで
5. 放課後子ども教室※	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後等デイサービス※	週	<input type="text"/>	日くらい
7. ファミリーサポートセンター※	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他 ()	週	<input type="text"/>	日くらい

問 25 問 24 で「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日、日曜・祝日と夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望はありますか。((1)～(3)それぞれについて、あてはまる番号1つに○)※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。

(例)08時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。

(1)土曜日

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
3. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	

(2)日曜・祝日

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
3. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	

(3)夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
3. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	

あて名のお子さんの一時預かり等の利用についてうかがいます。

問30 すべての方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

※1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. ファミリーサポートセンター※	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 児童ショートステイ (児童短期入所生活援助) ※	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. シッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. 日中一時支援※	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. 利用していない	

問31 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

(あてはまる番号・丸数字すべてに○)

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 <input type="text"/> <input type="text"/> 日
① 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
③ 障がいのある子どもの通所や通院の付き添い	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
④ 不定期の就労	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
⑤ その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない	

問32 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。(あてはまる番号・丸数字すべてに○)
 ※それぞれの泊数も口内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		泊数
1. あった	① (同居者を含む) 祖父母等の親族にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	② 友人や知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	③ 児童ショートステイ(児童短期入所生活援助)を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	④ 認可外保育施設※、シッター等を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	⑤ 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	⑥ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	⑦ その他()	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった		

問33 問32で「1. あった ①(同居者を含む)親族にみてもらった、②友人や知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
 その場合の困難度はどの程度でしたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

問34 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の育児疲れ、不安、病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます)(あてはまる番号すべてに○)

1. 冠婚葬祭のときにあった
2. 保護者や家族の育児疲れ・育児不安のときにあった
3. 保護者や家族の病気のときにあった
4. そのほかの理由のときにあった(理由:)
5. そのようなことはなかった

問35 問34で「1.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。
 泊りがけで家族以外に宛名のお子さんをみてもらわないといけなかったとき、短期入所生活援助事業(ショートステイ:児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)を利用したいと思いましたが。(あてはまる番号1つに○をつけ、利用したいと思った日数をご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。)

1. 利用したいと思った ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 利用したいとは思わなかった

あて名のお子さんの子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問36 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～⑧の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
① 母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
② 保健所の情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③ 家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④ 教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥ 子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦ 自治体発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧ こどもひろば（1dayこどもパーク含む）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

子育て全般についてうかがいます。

問37 すべての方にうかがいます。

「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. よく知っている | 2. まあ知っている |
| 3. 聞いたことはあるが詳しくは知らない | 4. 聞いたことがない |

※ワーク・ライフ・バランス：働き方の見直しなどにより、多様な選択が可能な社会をつくり、働く方一人ひとりが意欲をもって働きながら豊かさを実感して暮らせるようになること。

問38 仕事と家庭のバランスについて、あなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。

(あてはまる番号1つに○)

- | |
|---|
| 1. どちらかといえば家庭よりも仕事を優先したい |
| 2. どちらを優先させるということではなく、家庭と仕事のバランスをうまくとっていきたい |
| 3. どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい |
| 4. 生活が厳しく、ワーク・ライフ・バランスを考えるゆとりはない |

問39 あなたは、子育てにどのような不安や負担感を感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------------|-------------------|
| 1. 子育て（教育を含む）にかかる経済的負担が大きい | 2. 仕事と子育ての両立が難しい |
| 3. 子どもの健康や発達に不安を感じる | 4. 地域医療体制への不安を感じる |
| 5. 保育サービスや施設が利用しにくい | |
| 6. 安全な遊び場や児童館など、子どもの居場所が身近にない | |
| 7. 相談相手や手助けをしてくれる人がいない | |
| 8. 安全な通園通学ができる歩道や防犯施設等の整備が進んでいない | |
| 9. 子どもの教育やいじめなどが心配 | |
| 10. 子どもに関する犯罪や事故が増加していると感じる | |
| 11. 身近に自然や伝統文化とふれあう機会がない | |
| 12. 自分のための時間がもてない | |
| 13. その他 () | |
| 14. 特にない | |

問40 児童虐待について、知っていることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| 1. 「児童虐待の防止等に関する法律」（児童虐待防止法）にもとづき、児童虐待を受けたと思われる児童を発見した人は、速やかに通告する義務があること |
| 2. 具体的な通告先 |
| 3. 家庭で児童虐待と思われることが起きた場合に相談できる機関 |
| 4. その他 () |

問41 瀬戸内市は安心して子どもを産み育てることができるまちと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. まあそう思う | 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

問42 あなたは、瀬戸内市に対してどのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待しますか。(考えに近い番号5つまで○)

- | |
|--|
| 1. 親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい |
| 2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい(公園など) |
| 3. 子育てに困ったときに相談ができたり、情報が得られる場をつくってほしい |
| 4. 子育て支援サービス(病児・病後児保育※、ファミリーサポートセンター※等)の費用負担を軽減してほしい |
| 5. 放課後の居場所を充実させてほしい |
| 6. 遊び場を増やしてほしい |
| 7. 地域活動に参加できる機会を増やしてほしい |
| 8. 異年齢や世代間で交流できる場を増やしてほしい |
| 9. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい |
| 10. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい |
| 11. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい |
| 12. 子育てについて学べる機会をつくってほしい |
| 13. 貧困家庭の子どもの支援を進めてほしい |
| 14. その他() |
| 15. 特にない |

問43 子育ての不安や困りごと、瀬戸内市の子育て支援に関するご要望などをご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
お手数ですが、同封の封筒(切手は貼らず)に入れ、
1月26日(金)までに郵便ポストへご投函ください。

用語説明

さ行

児童ショートステイ (児童短期入所生活援助)	保護者が疾病等により、子ども(0~18歳)の養育が一時的に困難になった場合の預かりサービスです。(原則7日以内) 利用施設は、市と契約している乳児院または児童養護施設となります。 【利用料】あり(所得等により異なる)
---------------------------	--

な行

日中一時支援	日中の活動の場を提供し、在宅の障がい児等及びその家族の介護の負担の軽減を図る事業です。 【利用料】あり(所得等により異なる)
認可外保育施設	児童福祉法上の認可を受けていない保育施設の総称です。現在、市内には1ヶ所の認可外保育施設があります。 【利用料】事業者が独自に設定

は行

病児・病後児保育	病児・病後児を一時的に預かる保育施設です。利用前に医師の診察が必要となります。現在、市内には2ヶ所ありますが、市外の病児対応型の病児保育施設の利用も可能となります。 【利用料】あり(2,500円/日)(昼食代込)※市内施設
ファミリーサポートセンター	会員制(利用会員・サポート会員)により、育児に関する相互援助活動を行う事業です。 【利用料】あり(子ども一人700円~/時間)
放課後子ども教室	放課後や夏休みなどに、小学校施設等を活用して子どもの安心・安全な活動拠点とする事業です。 【利用料】なし
放課後児童クラブ(学童保育)	放課後、仕事などで保護者が家庭にいない子ども(小学校1~6年生)を預かり保育します。現在、市内には18ヶ所の放課後児童クラブがあります。 【利用料】あり(クラブにより異なる)
放課後等デイサービス	就学している障がいのある子どもを対象に、放課後の居場所などを提供するサービスです。 【利用料】あり(所得等により異なる)

